

2015 年度 センター試験 本試験 倫理，政治・経済

第 1 問 移り変わる社会の理想や正義について

出題範囲	国際的課題，レヴィン，正義
難易度	★★★☆☆
所要時間	8 分
傾向と対策	本問のようにリード文が問題と関係ない場合があるので，各大問に取り組む前にまず本文の内容把握問題があるかを確認したほうがよい。問われている内容はいたって標準的で，グラフや資料の読み取り問題も落ち着いて解けば問題なく解けただろう。問 3 のロールズは比較的新しい思想家なので，学習が間に合っていなかった人もいるかもしれない。取りこぼしのないように幅広く勉強しておこう。

問 1 1 正解は①

難易度 ★★★☆☆

解説

- ① 正 「地球サミット」とは，1992 年にブラジルのリオデジャネイロで開催された「環境と開発に関する国連会議」のことである。地球サミットでは「持続可能な開発」という理念にもとづいて，「リオ宣言」や「アジェンダ 21」が採択されたほか，気候変動枠組条約や生物多様性条約が結ばれた。
- ② 誤 「エスノセントリズム」とは自民族中心主義という意味で，自民族の文化や価値観が絶対的に正しいものであると考え，他民族の文化や価値観を否定的に捉える思想のことである。よって，テロリズムへの対応において重要であるとはいえず，むしろテロリズムを助長しかねない考えである。
- ③ 誤 「対人地雷禁止条約」は，1992 年にアメリカやドイツの国際 NGO が始めた地雷禁止国際キャンペーンの呼びかけによって 1997 年に結ばれた条約であり，アメリカ，中国，ロシアは参加していない。日本は 1998 年に批准している。
- ④ 誤 「リプロダクティブ・ヘルス／ライツ」とは，女性の生殖についての健康と権利のことであり，雇用機会均等とは関係がない。1994 年にエジプトのカイロで開かれた国際人口・開発会議で人口政策を考えるうえでの理念とされた。

問 2 2 正解は②

難易度 ★★★☆☆

解説

- ① 誤 「退行」とは，オーストリアのウィーンを中心に活躍した精神分析学者のフロイトが明らかにした防衛機制の 1 つであり，幼児のような行動をとることで自分自身を安全な状態におこうとする現象である。

- ② 正 心理学者の**レヴィン**は、子どもと大人のはざまにいて、どちらの集団にも属さない中間の存在である青年を「**マージナル・マン（境界人）**」と呼んだ。近年は、社会の価値観や規範の変化によって子どもと大人の境界自体があいまいになっていると指摘されている。
- ③ 誤 「子ども」の誕生を指摘したのは、フランスの歴史学者**アリエス**である。アリエスは、中世ヨーロッパでは7歳頃になると「**小さな大人**」とみなされ、「小さな大人」は大人と一緒に生活することで成長したと述べた。
- ④ 誤 年齢的には大人でも、心理的には子どものままでいようとする青年の有り様を、永遠の少年であるピーターパンになぞらえ「**ピーターパン・シンドローム**」と名付けたのは、アメリカの心理学者**ダン＝カイリー**である。

問3 3 正解は⑧

難易度 ★★★★★☆

解説

倫理では『随想録』と『瞑想録』のように、まぎらわしい単語がいくつも出てくる。それぞれの意味をきちんと確認して、混同しないように気をつけよう。

- a 「節制」が入る。プラトンは、知恵・勇氣・節制・正義の4つの基本的な徳を説き、これを**四元徳**とした。節制とは欲望に節度をもち、制御する徳である。「友愛（フィリア）」とは**アリストテレス**が重んじた**習性的徳**の1つで、人柄の善さによって結ばれている関係にある徳を指す。徳という概念は広く問われるポイントとなるので、体系的に整理して覚えるようにしよう。
- b 『自由論』が入る。**J.S. ミル**は、人間が社会を進歩させるためには、精神的自由が必要であるとして、思想・言論の自由を主張した。『正義論』は**ロールズ**の主著であり、公正としての正義について書かれたものである。
- c 「社会契約説」が入る。**ロールズ**は、社会契約説の考えを新たに生かしつつ、正義の原理について社会全体の公平さから捉えなおそうとした。「功利主義」とは、行為の善悪を、その行為が幸福や快樂をもたらすか否かで判断する倫理観である。ロールズが功利主義を批判していたことを知っていれば、消去法で正しい選択肢を選ぶことができたのではないだろうか。

以上より、aが節制、bが『自由論』、cが社会契約説となる⑧が正解である。

問4 4 正解は②

難易度 ★★★★★☆

解説

本問のように、図の示す結果を正しく読み取る問題は、落ち着いて判断すれば得点につながる。しかし、時間との勝負であるセンター試験においては、長く時間をかけて取り組むのも難しい。正誤を判断しやすい文章から取り組んで、時間の短縮に努めよう。

- A 誤 「2004年に小学校5年生だった子」を想定して考えている。しかし、比較する各項目の対象となる集団

は、2004 年のデータであれば、小学校 6 年生を含んでしまっているし、2009 年にいたっては、「高校生等」という項目で、明らかに高校 1 年生以外を調査の対象としている。このように、A は比較するデータを間違えており、図を正しく読み取っているとはいえない。

B 正 図 1、図 2 のどちらからも、中学生と高校生等との間の数値の差よりも、小学校 5・6 年生と中学生との間の数値の差のほうが大きくなっていることが読み取れる。よって B の発言は図を正確に読み取ったものである。

C 誤 小学校 5・6 年生の図 1 と図 2 の数値の差が、「2004 年では 21.9%、2009 年は 11.8%」であるという点は正しい。しかし、単純に数値の差に対応する人が「幸せだと思っており、かつ、不安や悩みを抱えていない」とはいえない。なぜなら、「幸せだと思っており、かつ、不安や悩みを抱えている人」や、「幸せだと思っておらず、かつ、不安や悩みを抱えていない人」も存在する可能性があるからである。

以上より、**A が誤、B が正、C が誤**なので、②が正解である。

問 5 5 正解は④

難易度 ★★☆☆☆

解説

カミュは 1913 年にフランス領アルジェリアで生まれ、第二次大戦中に発表した『異邦人』によって注目された。本問で取り上げられた小説『ペスト』は世界中でベストセラーとなり、1957 年ノーベル文学賞を受賞した。

カミュは実存主義の立場から、**不条理**に生きる人間のあり方を描いた。

- ① 誤 設問文中で「人々にとって病とは、身体の物理的な機能不全にすぎない」ということは述べられていない。また、パヌルー司祭はペストの意義を説いてはいるものの、治療を行ってはいないので、「勝手な治療を行う」という点も不適。
- ② 誤 設問文中で「他者の救済を熱望する人」としてはパヌルー司祭が考えられるが、彼が自分自身の健康を二の次にしているという記述は一切ないので、「自己の健康を二の次にしてしまう」という点が不適。
- ③ 誤 「宗教者が唱える愛」についての記述は設問文中に存在していない。
- ④ **正** パヌルー司祭は書斎の人であり人の死ぬところを十分に見たことがなく、ペストの惨状は人類の救済へとつながるのだと説いて、医師であるリウーとは対照的に具体的な治療を行っていないことが設問文から読み取れる。したがって「顔の見える隣人に寄り添うことなく、人類救済を語る人」は「具体的対処を怠る」としている④が正解となる。

本問のように原典史料を読み取り、その考えと合致する選択肢を選ぶ問題では、誤った選択肢に難しく抽象的な言葉を用いて、受験者を混乱させてくる。長々とした選択肢を初めから読んでしまうと混乱してしまうので、まずは各選択肢の最後の文を読んで、明らかに本文中と異なる記述があるものは消去するようにしたい。

(飯田貴登, 有田瑞生)

2015 年度 センター試験 本試験 倫理，政治・経済

第2問 困難な課題に向き合い続けた先人の学び

出題範囲	古代日本人の思想，最澄，ブツダ，近世日本思想，孔子，現代日本思想
難易度	★★☆☆☆
所要時間	10 分
傾向と対策	日本の思想を中心に幅広く問われた。いくつかの問題は容易に正誤を判断できる選択肢を含んでおり，全体としてもそこまで難しくなかったのではないだろうか。しかし，問3では四諦についての深い理解が問われており，問5においても『論語』の言葉について問われるなど，表面的な理解では解くことができない問題もみられた。単に人物名と語句を覚えるにとどまらず，思想家の考えを理解するようにしよう。

問1 6 正解は③

難易度 ★★☆☆☆

解説

- a 「清き明き心」が入る。神に対しては，偽りのない，自然のように清らかで明るく透き通った「清き明き心」が必要とされた。
- b 「高く直き心」が入る。賀茂真淵は仏教や儒教の影響を受けた「からくにぶり」や繊細でしとやかな「たをやめぶり」を批判し，『万葉集』の研究から素朴でおおらかな「高く直き心」や「ますらをぶり」を理想とした。
- 「真心」とは本居宣長が説いた人間が生まれながらにもっている素直な心のことである。
- 以上より，a が清き明き心，b が高く直き心となる③が正解である。

問2 7 正解は②

難易度 ★★★☆☆

解説

- ① 誤 最澄は，仏教を広めることによって国家の安泰を図るべきだと説いた。よって「仏教の力によって国家の安泰をはかる鎮護国家の考え方を否定」という部分が不適。最澄が開いた天台宗では12年間山中にこもる修行が行われるなど，「奥山での学問と修行を重んじた」というのは正しく，天台宗は山岳仏教といわれた。
- ② 正 最澄は，『涅槃経』にある，人間は誰もが仏となれる本性（仏性）をもっているという「一切衆生悉有仏性」を受けて，生あるものは等しく仏性をもっていると説いた。「各人の能力や資質によって到達できる悟りに違いがある」と説いたのは南都六宗のうちの1つの法相宗である。
- ③ 誤 「戒」というのは正式な僧侶としての資格であり，戒を受ける場所を「戒壇」とよんだ。当時戒壇が存在

したのは鑑真が伝えた東大寺に加え、下野薬師寺・筑紫観世音寺のみであったが、最澄は『**顕戒論**』で**大乘戒壇**の設立を主張した。彼の死後 7 日目に比叡山での大乘戒壇設立が朝廷に認められた。

- ④ 誤 『**三教指帰**』は同時代に活躍した**真言宗**の開祖である**空海**の主著。儒教、道教、仏教の教えを比較して、仏教が最も優れていることを主張している。**最澄**の主著としては『**顕戒論**』や『**山家学生式**』が挙げられる。

問 3 8 正解は③

難易度 ★☆☆☆☆

四諦とは仏教の根本の教えであり、**解脱**にいたるにはどのような修行を行うべきかを示す 4 つの真理である。

- ① 誤 **苦諦**とは、人生はすべて苦しみであるという真理であり、「人間は誰しも、苦しみを嫌い楽を求める心をもっている」という真理ではない。
- ② 誤 **集諦**とは、苦は煩惱の集まりからおこるという真理であり、「心の集中が妨げられ悟りが得られない」という真理ではない。
- ③ 正 **滅諦**とは、「煩惱の滅した安らぎの境地」として涅槃があるという真理で、**道諦**とは、「極端に陥ることのない正しい修行法」として**八正道（中道）**があるという真理である。したがって本選択肢は正しい。
- ④ 誤 ③でも述べたように、滅諦とは苦を滅した境地が涅槃であるという真理であり、「あらゆる存在はいつか必ず滅ぶ」という真理ではない。また、道諦とは苦を滅する方法は八正道であるという真理であり、「禁欲的な苦行を実践すべき」だという真理ではない。

問 4 9 正解は⑥

難易度 ★☆☆☆☆

解説

本問のように思想家を選択する問題では、キーワードとなる言葉から容易に答えを判断できる場合がある。アであれば、「**上下定分の理**」という言葉から**林羅山**とわかり、イでは「**自然世**」という言葉から**安藤昌益**と判断でき、ウでは「**天道・人道**」という言葉から**二宮尊徳**とわかる。主要な思想家のキーワードとなる語句はしっかりと覚えておこう。

ア 「**林羅山**」についての説明である。林羅山は江戸時代初期の朱子学者であり、**藤原惺窩**の弟子。林羅山は、君臣上下の関係は天地間を貫く自然の道理と同じような秩序がある（**上下定分の理**）と説き、封建社会の身分秩序を正当化した。また、藤原惺窩は江戸時代初期の儒者で、仏教の出世間の教えを嫌い、日本における朱子学の端緒を成した。

イ 「**安藤昌益**」についての説明である。安藤昌益は江戸時代中期の思想家。東北の八戸で医者を開業しながら、当時にしては極めて急進的な考えをもち、万人直耕の思想にもとづき、江戸時代の封建制度を批判した。安藤昌益について広く知られるようになったのは、第二次大戦後にカナダの外交官ハーバート＝ノーマンが『忘れられた思想家』で彼のことを紹介してからである。また、**貝原益軒**は江戸時代中期の儒学者であり、朱子学の合理性・論理性を重んじる一方、観念論的傾向にも疑問をもち、実証的な**本草学**にも関心を深めた。

ウ 「二宮尊徳」についての説明である。二宮尊徳は江戸時代後期の農政家。農業は、自然の営みである天道と人間の働きである人道があいまって成立する営みであるとし、**分度**と**推譲**を大切にすることを説いた。また、**石田梅岩**は**心学**を提唱し、商業を卑しいものだとする風潮が根付く時代に、商人の営利行為を正当化した。以上より、**ア**は**林羅山**、**イ**は**安藤昌益**、**ウ**は**二宮尊徳**なので、答えは⑥。

問 5 10 正解は①

難易度 ★★★★★

- ① 誤 「智慧出でて大偽あり」とは『老子』に出てくる言葉である。老子は人間の知恵が進むにしたがい、大きな偽りが行われるようになったと述べた。老子の言葉としては、「上善は水のごとし」や「大道廃れて仁義あり」が有名なので、本選択肢は少々難しかったかもしれない。
- ② 正 「巧言令色，鮮な仁」は『論語』の言葉である。孔子は、言葉巧みに愛想のよい顔をして人にへつらっている者には仁の心が欠けていると述べた。
- ③ 正 「故きを温めて新しきを知る」は『論語』の言葉である。温故知新を読み下したものであり、孔子は、先人の思想や学問を学び、そこから新しい意味や知識を得るべきとした。
- ④ 正 「孝悌なる者はそれ仁の本たるか」は『論語』の言葉である。孔子は、親への孝と年長者や兄への悌を社会に広めていくことで仁が完成するとした。

問 6 11 正解は③

難易度 ★★☆☆☆

解説

- ① 誤 **西田幾多郎**は近代日本の代表的な哲学者。自身の禅体験をもとに、**主客未分の純粹経験**が人間経験の根本にあり、真の実在であるとした。「主観のみが確かである」という部分が不適。
- ② 誤 **柳宗悦**は大正・昭和期の民芸運動の創始者。無名の職人の手仕事や生活に即した実用品に目を向け、これを「民芸」とよんで調査を行った。よって、問題文中の「名のある芸術家が」という部分が不適。本文中にあるように朝鮮陶磁器にも注目していたため、日本に植民地化された当時の朝鮮の立場にも共感し、日本の朝鮮政策を批判した。
- ③ 正 **柳田国男**は、共同体に生きて民間伝承を保持している無名の人々を**常民**とよび、口承・伝承の調査から伝統文化の核心に迫ろうとする**民俗学**を確立した。ちなみに常民とは英語の folk の訳語である。
- ④ 誤 **丸山真男**は第二次大戦後の民主主義思想を主導した政治学者。第二次大戦を引き起こした超国家主義を「無責任の体系」に起因すると分析し、近代日本人が主体的責任意識を欠いてきたことを批判した。また、日本本来の近代意識の成立を近世儒学に見出した。近代批評という分野を確立したのは**小林秀雄**である。

問 7 12 正解は④

難易度 ★★★★★

本問のように、本文の趣旨に合致する記述を選ぶ問題においては、まずは各選択肢の最後の一文を読んで、明らかに間違っていると判断できるものを消去しよう。時間との勝負であるセンター試験では効率的な時間の使い方を意識しよう。

- ① 誤 「先人の学問を忠実に模倣し続けることが大切」だという記述は本文中には存在しない。
- ② 誤 「学びにおいては、知的な営みの無力さをわきまえ、信仰や実践に向かっていくことが大切」だという記述は本文中には存在しない。
- ③ 誤 「人間が直面する困難は次第に軽減されてきた」という記述は本文中には存在せず、「近代以降の学問をよりどころにして」といった記述も本文中には存在しない。
- ④ 正 本文によれば、「日本において先人たちは様々な困難を乗り越え、よく生きようと努めてきた。」「私たちもこれに倣って、単に知識を習得するためにとどまらず、よりよい生を求める学びを心がけることが大切」だとある。したがって、「各時代における様々な困難に向き合い」乗り越えてきた先人たちの姿勢に倣って「今現在直面する困難から目を背けることなく、よりよく生きるための学びに努めていくことが大切」だとある、④が正解となる。

(飯田貴登, 小倉聡史)

2015 年度 センター試験 本試験 倫理，政治・経済

第3問 西洋近代思想における理性に対する評価の変遷

出題範囲	聖典，ベーコン，空想的社会主義，コント，カント
難易度	★★☆☆☆
所要時間	10分
傾向と対策	西洋近代思想と源流思想について幅広く問われた。人名と代表的な語句を覚えていれば正解にたどり着ける問題が多かったので，全体の難易度としては平易であった。問1については「罪を贖う者は救われる」や「聖職者と一般信徒」など，一見見落としてしまいそうな部分が誤りであったため，選択肢をよく吟味する注意力が必要であったといえる。

問1 13 正解は⑥

難易度 ★★★★★

解説

ア 誤 『新約聖書』は『旧約聖書』とともにキリスト教の聖典である。イエスは磔刑（はりつけ）に処されることで人類の原罪^{あがな}を贖ったため，神の愛を信じるものはすべて罪から救われるとされる。よって「罪を贖う者は救われる」という部分が不適。

イ 正 ユダヤ教の聖典である『旧約聖書』では，唯一神ヤハウェがイスラエル人に課した律法（トーラー）を守ることで，選ばれた民であるイスラエル人は苦難から救われ繁栄することが約束されるとする選民思想が説かれている。

ウ 誤 イスラーム教においては，『クルアーン（コーラン）』で「すべてのムスリムはみな兄弟である」とされているように，神のもとではみな平等であり聖職者と一般信徒という区別は存在しない。よって「聖職者と一般信徒がそれぞれに実践すべき規律」という部分が不適。聖職者のように聖典の解釈を行う役割を果たす存在としては，ウラマーとよばれるイスラーム法学者がいる。

以上より，アが誤，イが正，ウが誤となる⑥が正解である。

問2 14 正解は③

難易度 ★★☆☆☆

解説

① 誤 『プリンキピア』はイギリスの数学者・物理学者であるニュートンの主著。ニュートンは万有引力の発見のほかにも，微積分法や光のスペクトル分析などの分野で功績をあげている。

② 誤 「理性を正しく確実に用いることによって普遍的な原理から特殊な真理を導き出す演繹法^{えんえきほう}を提唱」したのは，大陸合理論の先駆者であるフランスの哲学者デカルトである。デカルトは方法的懐疑によって「われ思

う、ゆえにわれあり（コギト＝エルゴ＝スム）」という根本原理にたどり着いた。主著は『方法序説』、『情念論』。

- ③ 正 ベーコンはイギリスの哲学者・政治家で、**イギリス経験論**の創始者。経験的事実から、それらに共通する一般法則を求める**帰納法**を重視する立場をとった。経験から一般法則を見出す際には、物事を正しく認識することを妨げる**イドラ**の排除が重要だとしている。
- ④ 誤 「懷疑主義の立場から、自己の認識を常に疑う批判精神の重要性と、寛容の精神の大切さを説いた」のはフランスのモラリスト、**モンテーニュ**である。モンテーニュは人間の独断的で偏狭な心が戦争などにつながるとして、偏狭な心を捨てて寛容な精神をもつことが必要であると説いた。主著は『エッセー（随想録）』。

問 3 **15** 正解は⑤

難易度 ★★☆☆☆

解説

- ア **オーウェン**についての記述である。オーウェンはイギリスの**空想的社会主義者**で、紡績産業で大成功をおさめた経営者。彼は自身が経営するニューラナーク紡績工場における労働者の生活や労働条件の改善に努めて成功したあと、アメリカで理想社会を実現しようと**ニューハーモニー村**を建設したが、結局失敗し全財産を失った。彼は幼児教育も重視しており、幼稚園の設立も行った。
- イ **フーリエ**についての記述である。フーリエはフランスの空想的社会主義者。ヨーロッパ各地を巡りながら産業社会の不正や欺瞞^{ごまか}を目にし、農村的な共同社会である**ファランジュ**を構想した。
- ウ **バーナード・ショウ**についての記述である。バーナード・ショウは、イギリスの劇作家・批評家であり、**フェビアン協会**の指導者。フェビアン協会は暴力的な革命によって社会主義を実現しようとするのではなく、議会制民主主義を維持しながら資本主義の弊害を漸進的に改善することを目指した。ちなみにフェビアンという名は、古代ローマで持久戦を用いてハンニバルと戦った将軍ファビウスに由来する。
- 以上より、アがオーウェン、イがフーリエ、ウがバーナード・ショウとなる⑤が正解である。

問 4 **16** 正解は④

難易度 ★★☆☆☆

解説

- ① 誤 アメリカの哲学者・教育学者で、**プラグマティズム**を大成した**デューイ**についての記述である。デューイは、「人間の知性は、環境に適応するための道具である」という**道具主義**の立場をとり、「**創造的知性**によって人間性を改善し、理想的な民主主義社会を作り上げねばならない」とした。
- ② 誤 フランスの哲学者・文学者で実存主義者の**サルトル**についての記述である。サルトルは「実存が本質に先立つ」と述べ、人間は存在することそれ自体に意味があるのだと主張した。また、人間は自由に自らを上げることができるからこそ、責任を負って生きなければならないことを指し「人間は自由の刑に処せられている」と述べ、こうした人間は「積極的に社会参加（**アンガジュマン**）しなければならない」とした。

- ③ 誤 ドイツの哲学者で**ドイツ観念論**を大成した**ヘーゲル**についての記述である。ヘーゲルの**弁証法**の思想は後世の哲学者に多大な影響を与えた。ヘーゲルは、自由を本質とする精神は、まず個人の主観的精神として現れ、次に社会関係としての客観的精神となり、最後に両者を統一する**絶対精神**になるとした。
- ④ 正 フランスの哲学者で社会学の創設者である**コント**についての記述である。コントは、人間の知識の発展は、神学的段階、形而上学的段階、実証的段階の3つに分けられ、その三段階は社会の進歩の三段階である軍事的段階、法律的段階、産業的段階に対応していると説いた。

問 5 17 正解は⑤

難易度 ★★☆☆☆

解説

- a 『**純粋理性批判**』が入る。**カント**は『**純粋理性批判**』の中で、理性の吟味・批判を行った。『**人間悟性論**』は**ロック**の著である。また、カントの著には、『**純粋理性批判**』、『**実践理性批判**』、『**判断力批判**』の三批判書がある。
- b 「**感性**」が入る。**カント**は、人間は「感性」によって与えられた直感的な印象に「悟性」による思考の枠組みを当てはめることで対象を構成すると主張した。
- 以上より、a が『**純粋理性批判**』、b が**感性**となる⑤が正解である。

問 6 18 正解は②

難易度 ★★☆☆☆

解説

- ① 誤 設問文中には、「対話において適切な仕方では語られる言葉」が「ふさわしい相手の魂のなかに、知識とともに植えつけ」られる旨が記述されている。
- ② 正 設問文からは、どんな言葉であろうとひとたび書き物にされると、理解するのに不都合な人々のところもめぐり歩いて、誤って扱われることがあるとわかる。また、人が対話の技術を用いて相手の魂の中に植えつけられる言葉は、植え付けた人をも助ける力を持ち、新たな言葉を生み出すことにもつながるとわかる。したがって、以上と同様の内容である②が正解となる。
- ③ 誤 設問文中には、書き物にされると「誤って扱われ」ることがある旨が記述されている。
- ④ 誤 設問文中には、「書かれた言葉は、まったく変化しないため、時とともに説得力を失う」という記述はみられない。

問 7 19 正解は②

難易度 ★★★☆☆

- ① 誤 本文中には、「今後は危機管理を徹底することが重要である」という記述はみられない。
- ② 正 理性によって自然法則の究明が進み、その応用としての科学技術が発展し、産業革命をはじめとする近

代化が進んだ。しかし、次第に科学技術の負の側面が表面化するようになり、それに伴って理性に対する批判が噴出するようになった。科学技術の制御も含めて理性のあり方を再検討し、理性の意義や働きを多角的に探ることが現代の課題である。以上が本文の趣旨である。したがって「理性によって自然の諸現象が科学的に把握されることで、科学技術が発展し、物質的豊かさへの道が開けた」が、「近代文明がもたらした負の側面に対する批判も多い現在、さまざまな観点から理性を見直して、理性とどうかわるべきなのかを吟味する必要」があると述べている②が正解となる。

- ③ 誤 本文中には、「科学なしの世界にいったん戻って、理性との関わりを再検討する必要がある」という記述はみられない。
- ④ 誤 本文中には、「科学技術を信頼しつつ、さらなる発展を目指していくことで、人間性を追求することが重要である」という記述はみられない。

(小倉聡史, 水野挙徳)

2015 年度 センター試験 本試験 倫理，政治・経済

第 4 問 人々の政治参加のあり方

出題範囲	市場の失敗，民主政治の原理，選挙，財政，社会保障，各国の政治制度
難易度	★★★☆☆
所要時間	10 分
傾向と対策	西洋近代思想と源流思想について幅広く問われた。人名と代表的な語句を覚えていれば正解にたどり着ける問題が多かったので，全体の難易度としては平易であった。問 1 については「罪を贖う者は救われる」や「聖職者と一般信徒」など，一見見落としてしまいそうな部分が誤りであったため，選択肢をよく吟味する注意力が必要であったといえる。

問 1 20 正解は④

難易度 ★★☆☆☆

解説

カルテル・トラスト・コンツェルンといった混同しやすい単語を，きちんと区別して覚えていたかどうか，得点のカギとなった。

- ① 正 寡占市場において，市場支配力をもつ業界トップの企業（**プライス・リーダー**）が決定する価格を**管理価格**という。②にも関連するが，寡占市場で管理価格が設定されると，**価格の下方硬直性**がみられるようになる。
- ② 正 ①の解説でも述べたように，寡占市場においては，生産技術の向上などによって生産コストが減少しても，価格が下がりにくくなる。これを価格の下方硬直性という。
- ③ 正 その名からもわかるように，デザイン，広告・宣伝，アフターサービスなどの価格以外の面で行われる市場競争を**非価格競争**という。寡占市場では商品の差別化のため，非価格競争が活発となる。
- ④ 誤 **カルテル**とは，同一産業の企業が利潤の確保を目的として，互いに価格や生産量についての協定を結ぶことである。日本においては**独占禁止法**によって禁止されている。同一産業内での企業合併は，**トラスト**とよばれる。

問 2 21 正解は⑤

難易度 ★☆☆☆☆

解説

基本問題である。ここで失点した受験生は反省しよう。

国家が成立するためには，**領域・国民・主権**の 3 つの要素が必要である。イエリネックの唱えた国家の 3 要素には，人権と領土のどちらも含まれていない。また，領域には領土・領空・領海が含まれる。以上より，B の主

権, D の国民が残りの要素なので, 正解は⑤である。

問 3 22 正解は③

難易度 ★★☆☆☆

解説

グラフを読み取る力とともに, 各国の選挙制度についての知識が求められた問題である。とはいえ, 正しい選択肢は単なる計算問題であったので, 選挙制度についての知識がなくても正解にたどり着くことは可能である。このようにグラフや図表を用いる問題では, 読み取れる情報を使い, 選択肢の正誤を判断するようにしよう。

- ① 誤 日本で**小選挙区比例代表並立制**が導入されたのは 1994 年である。グラフから, 最も高い投票率を記録した年は, 74.56% を記録した 1980 年であることがわかるので, 「導入以降」の部分が誤りである。
- ② 誤 大統領選挙が行われたのは 2012, 08, 04…年である。グラフから, 大統領選挙が行われた年の総選挙の投票率は, 中間選挙の際の投票率に比べて**高い**ことがわかるので, 「常に低い」という部分が誤りである。トランプ大統領の当選が 2016 年であることを覚えていれば, 大統領選挙が行われる年を判断できただろう。
- ③ 正 単純な計算問題である。最も高い投票率と最も低い投票率の差は, 日本では, $74.56 - 59.32 = 15.24$ (%), イギリスでは, $78.94 - 59.38 = 19.56$ (%) となり, 明らかに日本よりイギリスのほうが高い。したがって, 正しい選択肢である。
- ④ 誤 アメリカで最も低い投票率を記録したのは, 投票率が 34.74% であった 1998 年である。

問 4 23 正解は①

難易度 ★★★★★

解説

国の行政改革などに関連するテーマであり, 近年の変化が大きいところである。改革で何がどのように変わったのかをしっかりとおさえておこう。

- ① 正 なお, 特別会計には無駄が多いとの批判が相次いでいるため, 政府は特別会計の大幅な統廃合を進めている。
- ② 誤 政府関係機関とは, 政府が全額出資している法人であり, 2016 年現在, 株式会社日本政策金融金庫や独立行政法人国際協力機構 (JICA) 有償資金協力部門など **4 機関**が存在する。予算については, 一般会計と同様に国会の議決を必要とする。
- ③ 誤 **財政投融资**は郵便貯金や厚生・国民年金の積立金等を原資としていたが, 近年の国の財政赤字が深刻化したことで, **2001 年**に行われた改革により郵便貯金や年金の積立金を国に預託する義務が廃止された。
- ④ 誤 **補正予算**とは, 本予算 (当初予算) が成立したあとに, 災害の発生や経済情勢の大きな変化などで追加の財政支出が必要となったときに組まれる予算である。よって, 「当初予算案の国会審議の最中に」という部分が誤り。

問 5 24 正解は④

難易度 ★★★★★☆

解説

世界各国の社会保障制度は、財源構成や年金制度から大きく 2 つの型に分けられる。1 つは所得に比例した年金給付を行い、財源は被保険者および事業主の拠出が大きい「**ヨーロッパ大陸型**」とよばれるもので、もう 1 つは全国民を対象とする基礎年金制度があり、公費負担が大きい「**イギリス・北欧型**」である。日本は「ヨーロッパ大陸型」と「イギリス・北欧型」の中間のような社会保障の型となっている。

- A** 社会保障の財源構成をみると、「国庫その他の公費負担」が B と C に比べて大きいことがわかるので、社会保障費に対して国の負担が大きい「**イギリス・北欧型**」と判断できる。よって、A に当てはまる国はイギリス。
- B** 社会保障の財源構成から、A よりも「被保険者拠出」が大きく、かつ C よりも「事業主拠出」が大きいことがわかるので、「**ヨーロッパ大陸型**」であると判断できる。よって、B に当てはまる国はドイツ。
- C** 社会保障給付の対 GDP 比をみると、19.3% と 3 つの国の中で最も低いことがわかるので、本問の 3 カ国の中では社会保障制度が比較的低水準である日本と判断することができる。

よって、**A がイギリス、B がドイツ、C が日本**より、正解は④である。

まずは特徴的な社会保障の財源構成をしている A をイギリスと判断し、次に B と C の社会保障の対 GDP 比の差から、B がドイツで C が日本と判断することができれば、すぐに正解にたどり着けたのではないだろうか。

問 6 25 正解は①

難易度 ★★★★★☆

解説

- ① 誤 問題文中の「予算審議」と「予算案」をそれぞれ「法律案の審議」と「法案」に置き換えると正しい文章となる。予算審議においては、衆議院と参議院の議決が異なる場合は**両院協議会**が開催される。両院協議会を開催しても両議院の意見が一致しない場合は、衆議院の議決がそのまま国会の議決となる**衆議院の優越**が認められている。
- ② 正 アメリカの大統領制のように、日本の地方自治体において、首長は議会が議決した条例に対して異議がある場合、議会に対して条例の再議を求める権限を有している。
- ③ 正 ②で述べたように、アメリカ大統領は連邦議会の議決を拒否できる権限を有している。しかし連邦議会の上下両院が出席議員の 3 分の 2 以上の賛成で再議決した場合には法案は成立する。
- ④ 正 イギリスでは 1911 年の議会法によって**下院優位の原則**が確立され、貴族や聖職者などで構成される上院にはほとんど権限がないので下院が大きな権限を有している。

イギリスの裁判機構に関しては、以前は上院が最終審の機能をもっていたが、現在は 2009 年に新設された連合王国最高裁判所がその役割を果たしている。この点についてもよく問われるので確認しておこう。

（飯田貴登，小倉聡史）

2015 年度 センター試験 本試験 倫理, 政治・経済

第 5 問 日本国憲法における人権について

出題範囲	日本国憲法が規定する人権および統治機構
難易度	★★★★☆
所要時間	10 分
傾向と対策	人権と行政組織についての出題だった。問 1 の非嫡出子相続問題は時事問題に近いが、知っておく必要があっただろう。ほかの問題でも細かい知識まで問われたものが多かった。問 6 では単純な知識よりも論理に対する理解が問われた。

問 1 26 正解は②

難易度 ★★★★★

解説

非嫡出子（婚外子）の相続分を嫡出子の 2 分の 1 とする規定は、民法第 900 条に存在した。この相続規定は法律婚（戸籍上の届け出により婚姻すること）を尊重するために最高裁判所によって合憲とされていたが、最高裁は 2013 年に従来の判断を覆し、この規定を違憲と判断した。よって、正解は②である。

問 2 27 正解は③

難易度 ★★★★★

解説

解答にあたっては、まず最近批准された「障害者の権利に関する条約」が、一番新しいと判断できる。また、公害健康被害補償法は公害被害者の救済を目的としていることから、日本において公害被害が目立った 1970 年代に制定されたと推測できる。北海道旧土人保護法が 1997 年まで放置されていたことを知っていれば、アイヌ文化振興法の制定時期もだいたいの予測はつくだろう。児童福祉法に関しては、戦後すぐに制定された法律であることを覚えておく必要があった。このように、法律の制定年度を問う問題であっても、時代背景などを考慮すれば、正確な年号を覚えていなくとも解くことは可能である。しかし今回の問題に関していえば、このアイヌ文化振興法の制定年度は覚えておきたいところである。

- A 「障害者の権利に関する条約」は 2006 年に国際連合総会で採択され、日本は 2014 年に批准した。障害者に対する差別の禁止や、すべての障害者の人権および自由を実現することなどが定められている。
- B 児童福祉法は、児童の健全な育成を図ることを目的として、1947 年に制定された。
- C アイヌ文化振興法はアイヌの人々の民族としての誇りが尊重される社会の実現を目的として、1997 年に制定された。この法律の制定に伴い、1899 年に制定された北海道旧土人保護法は廃止された。
- D 公害健康被害補償法は、水俣病やイタイイタイ病など特定の公害の被害者を救済するために、1973 年に制

定された。

以上より, 古い順に並べると **B → D → C → A** となるので, 3 番目にくるものは **C** となり, ③が正解である。

問 3 **28** 正解は①

難易度 ★★★★★☆

解説

- ① 正 表現の自由と通信の秘密は, 日本国憲法第 21 条に明記されている。

第 21 条 [集会・結社・表現の自由, 通信の秘密]

①集会, 結社及び言論, 出版その他一切の表現の自由は, これを保障する。

②検閲は, これをしてはならない。通信の秘密は, これを侵してはならない。

国家権力にとっては, 国民の自由な意見の表明は体制を揺るがしかねないものであったので, 歴史的に表現の自由は不当な制限を受けてきた。しかし, 表現の自由は政治に対して国民の意見を反映させるために不可欠なものであり, 国民主権と直結しているので, 憲法によって保障されている。また, 通信の秘密とは, 封をしてある通信物や電信・電話など通信の内容が, 他人や公の機関によって見られたり開かれたりしないことである。

- ② 誤 マス・メディアの発達によって取材の過熱が起きることもある。このような場合, 報道機関が私人のプライバシーを侵害するおそれは十分にある。
- ③ 誤 情報公開法は国の行政文書の開示を誰もが請求できることを目的として 1999 年に制定された。国民の知る権利の実現につながる法律ではあるが, 条文中に「知る権利」という言葉は明記されていない。この点は頻繁に問われるので, しっかりと覚えておこう。
- ④ 誤 最高裁が出版の差し止めを認めた例として, 北方ジャーナル事件や『石に泳ぐ魚』事件がある。『石に泳ぐ魚』事件では, プライバシーを侵害された女性の人格権にもとづく出版の差し止めは, 表現の自由を保障する憲法の規定に違反しないとした。

問 4 **29** 正解は③

難易度 ★★★★★☆

解説

自由権, 社会権, 参政権はそれぞれ, 「国家からの自由」, 「国家による自由」, 「国家への自由」とよばれており, どれも基本的人権を構成する重要な要素である。生存権は社会権に分類されるということにも注意しておきたい。

- ① 誤 自由権に関する記述である。憲法第 38 条 2 項は「強制, 拷問若しくは強迫による自白又は不当に長く抑留若しくは拘禁された後の自白は, これを証拠とすることができない」としている。
- ② 誤 参政権に関する記述である。憲法第 15 条 1 項は「公務員を選定し, 及びこれを罷免することは, 国民固有の権利である」としている。参政権には選挙権だけでなく, 被選挙権, 憲法改正の国民投票, 最高裁判

所裁判官の国民審査なども含まれる。

- ③ 正 社会権における生存権に関する記述である。生存権は憲法第 25 条に規定されている。
- ④ 誤 ①と同様に自由権に関する記述である。憲法第 19 条は「思想及び良心の自由は、これを侵してはならない」として、精神の自由を保障している。

問 5 30 正解は③

難易度 ★★★☆☆

解説

- ① 正 日本では、憲法第 66 条 2 項が「内閣総理大臣その他の国務大臣は、文民でなければならない」としている。さらに自衛隊法第 7 条により内閣総理大臣が自衛隊の最高指揮権をもつこと、同第 8 条により防衛大臣が自衛隊の隊務を統括することを規定することで**文民統制（シビリアン・コントロール）**を実現している。
- ② 正 警察の民主的管理や政治的中立性確保のために、**国家公安委員会**が内閣府の外局として設けられている。
- ③ 誤 **検察審査会**の審査員は、国会議員からではなく、有権者からくじで選ばれる。なお重大な非行をした裁判官を訴追して**弾劾裁判**を行う際には、衆参両院の議員の中から国会議員が裁判官訴追委員会の委員として選ばれる。
- ④ 正 **会計検査院**は憲法第 90 条で規定されており、国の収入支出の決算を確認し、国の会計経理が正しく行われているかを監督している機関である。憲法第 90 条は「国の収入支出の決算は、すべて毎年会計検査院がこれを検査し、内閣は、次の年度に、その検査報告とともに、これを国会に提出しなければならない」としている。

問 6 31 正解は④

難易度 ★★☆☆☆

解説

平等には**形式的平等**と**実質的平等**があり、それぞれ機会の平等と結果の平等ともよばれる。設問にあるように、「すべての人々を一律、画一的に取り扱うこと」を形式的平等とよび、「現実の状況に着眼したうえで、積極的な機会の提供を通じて、社会的な格差を是正しようとする」ことを実質的平等とよぶ。今回の設問で問われているのは実質的平等を実現する方策についてである。

- ① 誤 性別にかかわらず同一の賃金を定めるのは、形式的平等である。
- ② 誤 ①と同様に、性別にかかわらず同じ扱いをするという点で形式的平等である。
- ③ 誤 法律によって罰則を設けることで、性別にかかわらず同じ扱いをすることを企業に課するという点で形式的平等である。
- ④ 正 男女で教員数が異なるという格差が生まれている中、女性の積極登用を行って格差の縮小を目指すという点で、実質的平等の考え方に沿った事例といえる。

問 7 32 正解は①

難易度 ★★★★★

解説

- ① 正 地方自治における**直接請求制度**では、首長の解職請求だけではなく、副知事や副市町村長など**主要公務員の解職請求を行うことも可能**である。請求に必要な署名数は、首長の解職請求と同じく有権者の 3 分の 1 以上であるが、請求を受理する機関は、首長の解職請求の場合は**選挙管理委員会**であるのに対して、**地方公共団体の長**となる。また、首長の解職請求は住民投票にかけて過半数の同意を得ると解職となるが、主要公務員の解職請求では議会にかけて出席議員の 4 分の 3 以上の同意を得ると解職となる（全体の 3 分の 2 以上の議員の出席が必要）。
- ② 誤 一般職の公務員は、労働三権（**団結権**、**団体交渉権**、**争議権**）のうち**団結権は認められている**ので労働組合を結成することは可能である。団体交渉権も一部の制約を除いて認められているが、争議権は認められていない。
- ③ 誤 日本国憲法においては、第 15 条 2 項が「すべて公務員は、全体の奉仕者であつて、一部の奉仕者ではない」と規定しているが、大日本帝国憲法においてはこのような規定は存在していなかった。
- ④ 誤 官庁ごとに縦割りだった事務次官や局長などの幹部人事を一元化するために、2014 年に**内閣人事局**が設置されたが、**人事院は廃止されていない**。人事院は内閣から独立した中立な立場から国家公務員の人事管理を行う行政機関である。

(飯田貴登, 小倉聡史)

2015 年度 センター試験 本試験 倫理, 政治・経済

第 6 問 オリピックにまつわる経済の動き

出題範囲	金融危機, 国際収支, B R I C S, 冷戦, グローバル化, 需要と供給
難易度	★★☆☆☆
所要時間	8 分
傾向と対策	国際政治と国際経済の両方について問われた問題だった。問 4 の問題はブラジルの GDP 成長率を示すグラフを選ぶ問題であり一瞬戸惑うかもしれないが、実際には消去法で解く問題である。問 7 のような需要供給曲線が移動した場合の均衡点を選ぶ問題は典型なので、必ず正解したい。

問 1 33 正解は②

難易度 ★★☆☆☆

解説

本問は、サブプライムローン問題を原因とするリーマン・ショックが 2008 年に発生したことを知っているかを問う基本問題である。逆に、そのことを知っていなければ、その他の選択肢から正解を絞り込むのは難しかっただろう。

- ① 誤 TPP（環太平洋経済連携協定）の交渉に日本が参加したのは 2013 年である。当時は盛んに報道されたので、覚えている人もいるのではないだろうか。TPP とは極めて高いレベルでの貿易自由化を目指している EPA（経済連携協定）の一種である。日本、アメリカ、シンガポールを始めとする 12 カ国は、2016 年 2 月に TPP 協定に署名した。しかし、トランプ政権下のアメリカが TPP の脱退表明をするなど、TPP 実現にはさまざまな課題が残されていることも覚えておくべきだろう。
- ② 正 サブプライムとは、プライム（優良客）より信用力が劣る人々のことを指す。住宅市場の活況に伴って、アメリカの金融機関は所得の低い彼らに対しても融資を行うようになった（サブプライムローン）。金融機関はこうした低所得者向けの債権を組み込んだ証券を大量に発行し、世界中の多くの金融機関がこれを購入した。しかし、アメリカの住宅バブル崩壊によってこれらの証券は不良資産化し、こうした証券を購入していたリーマン・ブラザーズなどの有力投資銀行が破綻に追い込まれるという、世界的な金融危機となった。
- ③ 誤 EU（欧州連合）でユーロ紙幣・硬貨の流通が始まったのは 2002 年である。ちなみに、1999 年から資本取引など非現金取引でのユーロの使用は開始されている。
- ④ 誤 中国は 2001 年、台湾とともに WTO（世界貿易機関）に加盟した。

問 2 34 正解は①

難易度 ★★★★★

解説

国際収支に関する問題である。国際収支とは国の対外的な家計簿のようなもので、外国との経済取引の記録である。日本は 2014 年から新形式の国際収支表を使っているため、新旧の形式の違いに気をつけよう。本問では、①の旅行や輸送によって生じる収支が**サービス収支**に含まれ、サービス収支は**経常収支**に含まれることを知っていることが要求された。その他の選択肢の知識はやや細かい知識も含まれる。

- ① **正** **経常収支**は貿易・サービス収支、第一次所得収支、第二次所得収支からなる。旅行や輸送によって生じる収支はサービス収支に含まれるので、経常収支にも含まれることになる。
- ② **誤** **第一次所得収支**は雇用者報酬、投資収益からなる。よって、雇用者報酬は経常収支に含まれる。
- ③ **誤** 消費財の無償援助は**第二次所得収支**に含まれる。第二次所得収支とは、無償の資金・物資援助、海外への送金などの一方的な支払いの収支である。
- ④ **誤** **直接投資**とは、企業を支配する目的の株式取得や企業設立のための投資を指し、金融収支に含まれる。

問 3 **35** **正解は③**

難易度 ★★☆☆☆

解説

BRICS とは、ブラジル (Brazil)、ロシア (Russia)、インド (India)、中国 (China)、南アフリカ (South Africa) の 5 カ国の総称である。これらの 5 カ国は急速な経済発展を遂げており、世界経済への影響力を増している。また、**NIES** とは新興工業経済地域ともいい、韓国・台湾・シンガポールなどの工業化と経済成長が著しい発展途上国・地域を指す。

問 4 **36** **正解は②**

難易度 ★★★★★

解説

各国の GDP の実質成長率の変化を問う問題である。とはいえ、各国の GDP を完全に暗記する必要はなく、節目となる出来事を覚えていればよい。本問では、**2008 年のリーマン・ショック**や**1997 年のアジア通貨危機**などが重要なポイントとなる。本問ではブラジルについて問われているが、グラフの特徴から日本、韓国、中国を消去できれば自動的に解答が導かれる。

- A** 平均して経済成長率が常に高いことや、ドルとは別の通貨レートをもっていたためにアジア通貨危機の影響をほぼ受けなかったことなどから、中国と判断できる。
- C** C のグラフにおいて特徴的なのが、1998 年に経済成長率が 4 カ国中、最も大きく下落している点である。これは 1997 年に起こった**アジア通貨危機**が原因だと考えられ、C は自国経済がとりわけ大きな打撃を受けた韓国だと判断できる。
- D** 1980 年代から 90 年代前半にかけては実質成長率が高いものの、90 年代後半から成長が鈍化しており、4 カ国中、最も低い経済成長率が続いている。さらに 2008 年のリーマン・ショックでは大きく成長率が下落

していることから、日本だと判断できる。

以上より、消去法で B がブラジルであると判断できるので、正解は②。

問 5 **37** 正解は③

難易度 ★☆☆☆☆

解説

1980 年前後に起こった米ソ間の事件の知識が問われた。

- ① 誤 1962 年、キューバにソ連の核ミサイル基地が建設された際、アメリカのケネディ大統領が海上封鎖によってミサイル搬入を阻止したことで発生した米ソ間の対立をキューバ危機という。この時、両国は核戦争寸前の状況にまで達したが、ソ連のフルシチョフ首相がミサイルの撤去を約束し、アメリカもキューバへの侵略を行わないことを約束したため、危機は回避された。
- ② 誤 東ドイツがベルリンの壁を構築したのは 1961 年である。1950 年代になって東ドイツから西ベルリンを経由して西ドイツへと逃れる人が続出したため、東ドイツとソ連は西ベルリンを囲む壁を建設して人口流出を防いだ。
- ③ 正 ソ連がアフガニスタンに侵攻したのは 1979 年である。1978 年にアフガニスタンでイスラーム勢力による革命が発生し、これによる親米政権樹立を恐れたソ連は軍事介入を行って全土を制圧した。
- ④ 誤 アメリカがビキニ環礁で史上初の水爆実験を行ったのは 1954 年。実験の際に日本のマグロ漁船第五福竜丸が放射線を浴び、乗組員が被ばくした。これを受け、翌年に広島で第一回原水爆禁止世界大会が開かれた。

問 6 **38** 正解は③

難易度 ★★☆☆☆

解説

- ① 正 企業が国内産業を海外に移転させたことでその産業が国内で衰退してしまうことを産業の空洞化という。その原因としては、国外の割安な人件費や自国通貨価値の上昇による輸出の減少などが挙げられる。
- ② 正 優れた技術力をもつ先進国の企業が途上国に進出すると進出先の国の技術力や効率性が向上し、生産力や所得が増大すると考えられる。
- ③ 誤 確かに近年は一国の GDP を超えるような売上高をもつ企業も存在しており、例えば日本の世界的企業であるトヨタ自動車であれば 2015 年期の売上高が約 27 兆円と、パキスタンやチリといった中規模な国家の GDP を超えている。しかし日本の GDP は約 500 兆円であり、これを超えるような売上高をもつ企業は存在しない。
- ④ 正 資源ナショナリズムとは、自国にある資源を自国で管理しようという考え方のことである。例えば、石油は第二次世界大戦後、アメリカやオランダなどのメジャーが世界中で採掘権などをもったが、実際に資源がある国の人々がこれに反発した。反米勢力が起こしたイラン革命はこの反発の例である。また、資源を有

する発展途上の国々は**新国際経済秩序（NIEO）宣言**において，**天然資源の恒久主権**を主張した。

問 7 39 正解は①

難易度 ★★★☆☆

解説

生産者が労働者に対してより高い賃金を支払うようになると，その分価格が上昇するので供給曲線は上にシフトする。その他の条件は一定であるため，均衡点は A の方向に移動することになる。供給曲線のみを上をスライドした図を考えてみるとわかりやすいだろう。

（飯田貴登，有田瑞生）